

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0857
施設名	グリーンバレー等々力保育園
施設所在地	世田谷区等々力2-33-14
法人名	社会福祉法人 ちとせ交友会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光の探究

<テーマの設定理由>

最近何に興味があって何を知りたいかを子ども会議で話し合った。
蛍、ホタルイカはなんで光るのか、花火の仕組みはどうなっているのかなど光に興味を持っていたので、子ども達の意見をまとめて「光の探求」をテーマにする。

2. 活動スケジュール

2025年4月～3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・廃材 ・懐中電灯 ・カラーセロハン ・光を見えやすくするための箱
それぞれが考えて製作したものに光を当てて見え方を研究できる環境を設定。
・LEDライト ・ブラックライト ・ネオンアクリル絵の具 ・きらきらタッセルカーテン
製作から生活発表会での劇に台本、大道具、小道具に取り入れた。
・バス ・チームラボチケット
光の効果について研究するために麻布台ヒルズチームラボに見学に行く。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

クラスでの製作「お月見」紙皿にカラーセロハンを貼ってペンで絵を描き懐中電灯で影絵をする。→製作を通して興味を持った光の見え方を自分たちで廃材やカラーセロハン、懐中電灯を使って探究する姿が見られた。→自分たちで作った物を使って生活発表会に取り入れてみたいとの声があった。→チームラボを見学して更に光の効果について探究する。→生活発表会に光をテーマにした内容の劇を子どもたちと考へ、小道具、大道具を作り発表する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・クラスの製作から廃材と光を使って面白いものが作れないかを自分たちで探究する。使う素材によって見え方が違うことに気付き友だち同士で見せ合い製作意欲を持っていた。幼児クラス合同の自由保育中にも活動していたので他学年の子も興味を持って加わる姿があった。日々の活動から、行事を通して大きな作品を作るアイデアが生まれた。光の効果の参考にするためにチームラボに見学。いろんな光の効果を知り、懐中電灯以外の光を使う製作にも取り組んだ。生活発表会で自分たちで作ったものを披露する機会を経て自信にも繋がった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

いろんな物に興味関心を持っている子どもたちの今知りたいことややってみたいことを深く探究出来た。「光の探究」をテーマにすることで、子どもたちの自由な発想で活動を展開することができた。園外活動を通して更に深く探究することができ行事への意欲にも繋がった。